

東北から発信する 農芸化学研究の新潮流

令和元年
7/13
(Sat)

東北大学青葉山コモンズ 大講義室

参加申込：QRコード



または下記 URL

http://tohoku.jsbba.or.jp/presentation/2019_symposium.html

参加費
無料

- 13:00 開会挨拶 五味 勝也 (世話人, 東北大学大学院農学研究科)
- 13:05 学会長挨拶 吉田 稔 (理化学研究所・東京大学大学院農学生命科学研究科)
- 13:15 シンポジウム講演
- 「麹菌 *Aspergillus oryzae* 由来酵素によるポリフェノールの応用展開に向けて」
小関 卓也 (山形大学農学部)
- 「クテドノバクテリアの魅力～複雑な形態分化とゲノムに潜在する多様な機能～」
矢部 修平 (東北大学大学院農学研究科)
- 「未利用資源からの有用物質合成を目指した微生物の探索と酸化酵素の機能改良」
山田 美和 (岩手大学農学部)
- 「*Helminthosporium velutinum* yone96が生産するハイブリッド二次代謝物」
橋本 勝 (弘前大学農学生命科学部)
- 「見えないものを見る～イメージング質量分析～」
平 修 (福島大学食農学群)
- 「澱粉変異体米研究から機能性米の開発と実用化へ」
藤田 直子 (秋田県立大学生物資源科学部)
- 16:45 特別講演 「シガテラ研究の今昔, そして未来」
安元 健 (一般財団法人日本食品分析センター, 東北大学名誉教授)
- 17:35 閉会挨拶 中山 亨 (支部長, 東北大学大学院工学研究科)
- 懇親会 18:00～, 青葉山みどり厚生会館 Buddy's Table
(一般 4,000円, 学生 2,000円)

連絡先:

五味 勝也
〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
E-mail: katsuya.gomi.a6@tohoku.ac.jp



主催：日本農芸化学会東北支部

共催：東北大学大学院農学研究科



東北大学